

平成 23 年 3 月 19 日  
組織行動分科会 加藤

### 組織行動分科会議事録

日 時：平成 23 年 3 月 19 日（日）14:00 ～ 17:00

場 所：テクノ菱和 港営業所

参加者：安孫子 順子、石橋 明、宇於崎 裕美、大橋 光三、加藤 豊、川路 明  
人、河東 康一、酒井 雄二、高橋 祐一郎、中村 弘、茂木 真

オブザーバー：月館（安孫子氏の甥）

要 旨：本日は、次の内容について議論を行った。

#### 議 題

- 1、 江戸川大学公開講座について
- 2、 合宿について
- 3、 東北関東大地震に関して
- 4、 今までの講座の資料のまとめ
- 5、 ホームページのアップデート
- 6、 その他

#### 「討議・検討内容」

各自簡単な自己紹介

月館さん：3/11 の地震で安孫子氏宅に避難

- 1、 江戸川大学公開講座について

(1) 春季公開講座に向けて

・現在の公開講座申し込み 10 名。2 コマ終了

・講師：石橋 3 月 1 日終了

    応援 酒井、中村、加藤

・講師：加藤 3 月 8 日終了

    応援 石橋、大橋、酒井

今後予定の 3 月 15 日（茂木）、3 月 22 日（川路）、3 月 29 日（牧野）の  
3 コマの講演は、東北関東大地震により延期。

今年 10 月以降となる。（4～9 月は講演が決定されているため）

残り 3 コマになるが、江戸川大学として受講者に対してどのような対応  
になるかにより、残り 3 コマのみにするか、受講者を再募集するのであれば、  
追加のコマを考える必要があるか。後日濱田教授に確認。

茂木氏の講演内容は、少し変更した形で行うとの申し入れ。

- (2) 10月以降の講座を考える、(今回の3月15, 22, 29は別として)  
今回東北関東大地震に関しての統一テーマとして考える。

## 2、次回定例会 4月24日(日)合宿に関して

- (1) 開催日時：5月28日(土)～5月29日(日)とする。
- (2) 開催時間：集合 熱海駅改札口 (昼食をしてから集合) 13:00  
タクシー乗合にて合宿会場に向かう。  
解散 29日 12:00  
合宿の会議室の使用  
5月28日(土) 13:30～5月29日(日) 12:00  
解散後 熱海の近辺の視察または見学を検討する。
- (3) 場所：あたま小嵐荘
- (4) 参加者：石橋、近藤、川路、牧野、茂木、中田、大橋、河東、宇於崎、  
酒井、中村、尾崎、田辺、高橋、加藤、安孫子のみ日帰り  
計16名
- (5) 合宿の議論内容 → 統一テーマ「組織行動の観点から」  
・各人の持っているテーマをもとに議論、全員が行う  
(東北関東大地震に関して、あるいは自己紹介でもOK)  
一人の持ち時間15分(パワーポイントで説明、質問議論含む)  
・外でできない内容をテーマに。(戦争等)  
→ 15分の発表とは別  
・今回東北関東大地震に関して  
・29日は、前日の議論からの全体的な内容を中心に議論してもよいのではないかとの意見があった。

合宿に対しての各人の持っているテーマの概要を各自は報告する。  
欠席者はメールで200字程度に纏めて提出する。

## 3、東北関東大地震に関して

宇於崎氏より報告、資料をもとに説明。

福島原子力発電所事故に関する「広報」の課題

立場・権限・責任・義務

- ・原子力安全保安院の役割は、何か。

- ・現時点の各種ホームページの確認、内容を議論
  - －佐々淳行氏
  - －大前研一氏
  - －藤田正美氏
  - －内閣官房室
  - －在日米国大使館
  - －NHK
- ・内閣危機管理監、内閣広報官の役割は何か、今何をしているのか
- ・アメリカ政府の発表と日本の発表の違い。
  - －日本の場合は何のために発表しているのかメッセージを表明していない。「昨日、空と地上の方から3号炉の方に放水をいたしました。」のようにやったことの羅列のみで、「政府の真意」あるいは「国民への思い」を伝えていない。結果的に国民および諸外国の不安をあおっている。
    - －米国の場合は、最初にメッセージ、“The U.S. Government is working aggressively in a whole of government approach: the Departments of State, Defense and Energy, the U.S. Agency for International Development, and the Nuclear Regulatory Commission are working around the clock to provide necessary assistance to our great friend and ally, Japan.”があり、そのあとに” Below, please find some key facts and examples of government actions” とデータが来る。

- 4、 今までの講座の資料のまとめ
- 5、 ホームページのアップデート
- 6、 その他

- ・図書紹介

(ア) 何かのために sengoku38 の告白

— 私が尖閣ビデオを流した本当の理由

一色正春 著 朝日新聞出版 1000+税 円

- ・今後の分科会日程

テクノ菱和 港営業所にて

2011年4月24日(日) 14:00

5月28日(土) ~ 5月29日(日) 合宿

以上